

対応OS

Mac OS X 10.2以降

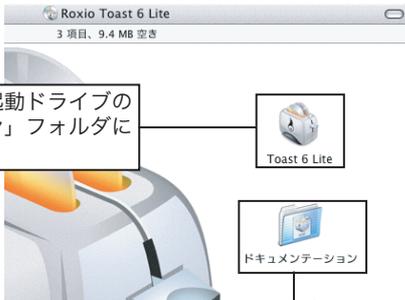
※これより前のバージョンには対応していません。

セットアップ手順

1. 付属ソフトウェアのインストール

- Macintoshのシステムを起動して、CD-ROMドライブに本製品付属の「Toast 6 Lite」CD-ROMをセットしてください。
- デスクトップにマウントされたCD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。
- 以下の画面が表示されます。「Toast 6 Lite」と書かれたアイコンを、起動ドライブの「アプリケーション」フォルダにドラッグ&ドロップでコピーしてください。

このアイコンを、起動ドライブの「アプリケーション」フォルダにコピー



参考

※Toast 6 Liteの使用法は、「ドキュメンテーション」フォルダ内に格納されている「Toast 6 Liteクイックスタートガイド」をご参照ください。

- 起動ドライブの「アプリケーション」フォルダにコピーした「Toast 6 Lite」をダブルクリックして、Toast 6 Liteを起動してください。
- 設定アシスタントが起動しますので、内容を確認し、「続ける」ボタンをクリックしてください。



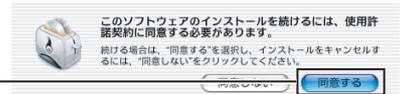
- 「エンドユーザー使用許諾契約書」が表示されますので、内容ご熟読の上、「続ける」ボタンをクリックしてください。

内容を確認し、「続ける」をクリック



- 同意確認の画面が表示されます。「同意する」をクリックしてください。

クリック



※「同意しない」ボタンをクリックした場合には、Toast 6 Liteはそのまま終了してしまいます。

- 「ユーザー登録」画面が表示されますので、ユーザ名などを入力後、「続ける」ボタンをクリックしてください。

1. 入力

2. クリック



- 「デジタルハブ」画面が表示されます。「ブランクCDを挿入した後、Toastを立ち上げる」「ブランクDVDを挿入した後、Toastを立ち上げる」にチェックが入っていることを確認し、「続ける」ボタンをクリックしてください。



※両方にチェックが入っていると、ブランクのDVD/CDメディアをセットした際に、自動的にToast 6 Liteが起動するように設定されます。必要のない場合はチェックを外します。

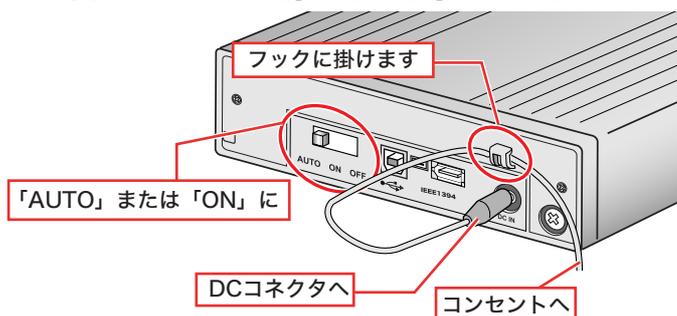
- 「Toast 6 Titanium」画面が表示され、設定は終了になります。「終了」ボタンをクリックするとToast 6 Liteが起動し、DVD/CDメディアへの書き込みが可能になります。

クリック



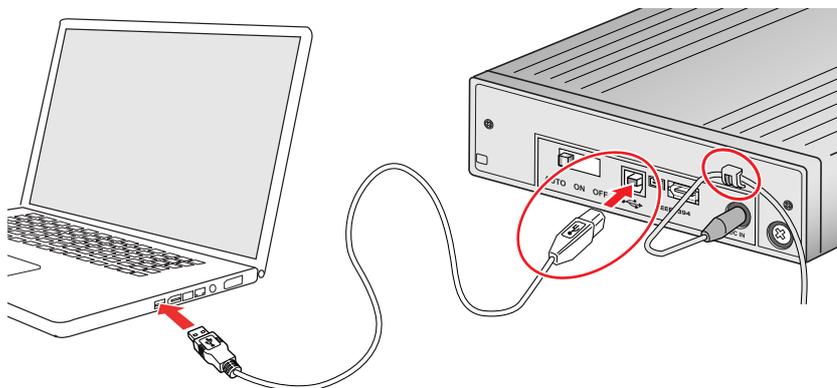
2. コンピュータに接続する

①ACアダプタをDCコネクタに接続し、電源コンセントと接続し、電源スイッチを「AUTO」または「ON」にしてください。



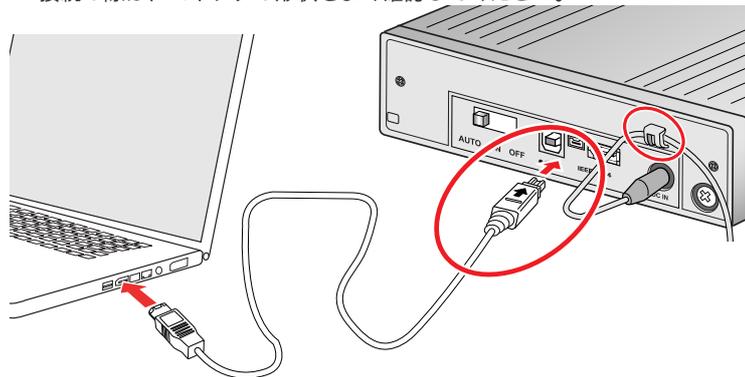
USB接続の場合

USBケーブルで、本製品背面のUSBコネクタとパソコンのUSBポートを接続してください。



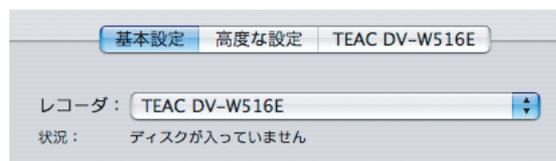
FireWire接続の場合

IEEE1394ケーブルで、本製品背面のIEEE 1394コネクタ（4ピン）とコンピュータのFireWireポートを接続してください。接続の際は、コネクタの形状をよく確認してください。



確認！

本製品を接続したら、「Toast 6 Lite」を起動し、「レコーダ設定」を選択してください。「基本設定」タブ内の「レコーダ」欄に本製品のドライブ名「TEAC DV-W516E」が表示されていたら、本製品は正しく認識されています。



オンラインマニュアルの参照方法

Macintosh用オンラインマニュアルは、付属の「SoftWare Pack」CD-ROMに保存されています。

開き方

「SoftwarePack」CD-ROMをセットすると「SoftWarePack」のアイコンがデスクトップ上にマウントされますので、これをダブルクリックして開き、CD-ROMの中に保存されている「LDR-TA165FU2WMマニュアル.pdf」をダブルクリックして開きます。

